

第五小学校放課後子供教室【東久留米市】

活動場所	学校内	学校外	■主な活動場所 体育館
	○		
開催日数	16日/年間		■開催日 月2回～3回程度 給食がある日の放課後
参加人数	37人/1日平均		
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型	■参加対象 在籍する1年生から6年生
		○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム	■申込み手続き インターネットによる事前申し込み
学童クラブとの連携	一体型	連携型	
	○		

活動紹介

●運動遊びプログラムの実施

遊びを通じて子どもたちの「身体運動の発達」「認知的な発達（思考力・判断力・表現力）」
「情緒・社会性の発達（学びに向かう力・人間力）」を育むプログラムを行っている。
担当するスタッフが子供たちの主体性を引き出していけるようなプログラムを行っている。

●地域住民・企業との交流活動の実施

市内企業による水辺の安全教育として、寸劇による安全教育とライフジャケット着用、キャストイング、ラインノットの体験学習を行った。



コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 地域コーディネーター、協働活動支援員などスタッフは事業者へ委託
- 配置人数 協働活動支援員2名以上、協働活動サポーター1名以上を配置
- 運営体制 運営委員会にて検討された内容に基づき、地域コーディネーター、学校関係者、学童保育所従事者による運営協議会にて連携・調整を行い実施している。また、協働活動サポーターには地域住民であるシルバー人材センターを配置している。

東久留米市の取組

- 全教室数 12教室（市内全小学校に設置）
- 事業目的 放課後において子供たちの安心、安全な居場所で生涯学習活動の場を提供する。
- 事業の成果等 運動遊びプログラムにより学年の異なる子供達の交流や、様々な年代の大人との関わりから協調性・主体性を育てている。また、地域住民・企業との交流活動として、地域団体による伝統文化等鑑賞、地域企業による水辺の安全教育やオンライン工場見学を行った。